

劇的！！ 移住ビフォーアフター

vol.5 足寄町 中塚 隆雄 さん

1 足寄町（十勝）に来てどのように感じましたか。

今までの生活とかけ離れた空間、大自然は新鮮で衝撃でした。本当に大きな木、動物を見ていると自分がせまい箱の中にいた事を感じます。パティシエの職業は箱の中でずっと同じメンバーでワンチームとなって作業を繰り返すので、視野が狭くなってしまう傾向があります。十勝に来て、自然や十勝の人を見ていると小さな世界で生きてきた自分の殻がバラバラと剥がれていく感覚がありました。



▲阿寒摩周国立公園の最西端に位置するオンネトー。

2 北海道に来る前に不安（心配）に思っていたことは？

今は、足寄町の皆さんに愛され順調にやっていますが、経済的なことと自分のやってきたお菓子が足寄町の皆さんに認められるのかが不安でした。

雪については、ウィンタースポーツなどで雪のある所に行くことはありましたが、日常的に雪のある生活は初めてで、不安と言うよりも一年目なのでわくわくしています。すぐに嫌になるかも知れませんが、今のところは楽しんでます。

3 実際に暮らしてみて不満な部分は？（想像とのギャップや戸惑ったこと等）

今まで、京都、東京、フランスなど色々な場所を転々としていたこともあり、不便さを感じにくい人間なので、不便などは感じません。町にはコンビニ、スーパー、銀行、郵便局などの金融機関、病院もあり、髪も切れ、必要なものは一通り揃っています。

あえて悪いところを言うならば、自分自身の想い、意思や技術などがしっかりしていない、宙ぶらりんな状況では厳しい環境と感じてしまうかもしれません。ただしっかりしたものがあれば、人が支えてくれる環境があると思います。

4 最後に移住を検討している方へメッセージをお願いします。

現状から逃げたくて田舎に来て、楽にはならないと思います。ただのんびりしたいという、ふわふわした思いだと街の方が便利だし、楽なのではないかと思います。自分は「自然とともにこれをしたい。自分の力をそこで表現したい。人のためになりたい。」など、自分のライフスタイルがしっかりしていることが大事だと思います。思いをもって移住すれば、必然的に熱い思いがある人が集まって、成功している人たちの意見もちやんと聞いて、人生がうまく転がっていくのではないかと思います。周りが自分の人生に影響を及ぼしているのではなく、すべて自分で決めたことが自分の状況を変えていくものだとは私は考えています。

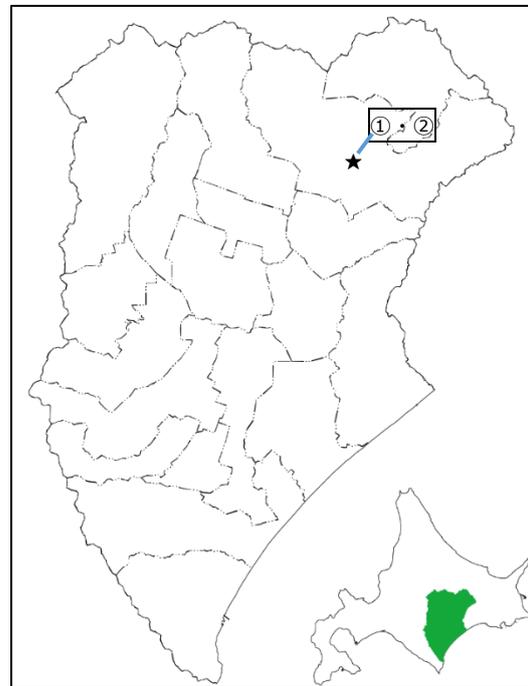
まち（十勝）のお気に入りスポット。

①十勝足寄ありがとう牧場

→代表の吉川友二さんは中塚さんにとって神様のような方。観光牧場ではないので、訪問する際には事前にアポが必要です。

②しあわせチーズ工房

→本間幸雄さんのモノづくりへの想いのこもった美味しいチーズも食べてほしい。



足寄町について

足寄町は十勝の東北部に位置し、東は雌阿寒岳を経て釧路市および白糠町に接し、南は本別町に、西は上士幌町に、北は置戸町、陸別町および津別町に接しています。地勢はおおむね山麓をもって構成され、東西 66.5km、南北 48.2km でその面積は 1,408.04 キロ平方メートルと 2006 年 1 月まで日本一広い行政面積でした。気象は、十勝内陸気候の影響を受けるため、寒暖の差が極めて大きく、降水量・降雪量が少なく日照時間も長くなっています。(足寄町 HP より)